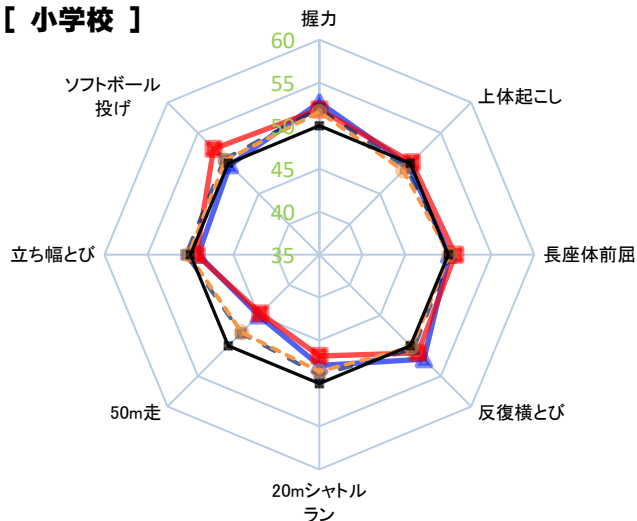


■ 根室市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校8校・児童数160名、中学校6校・生徒数111名)

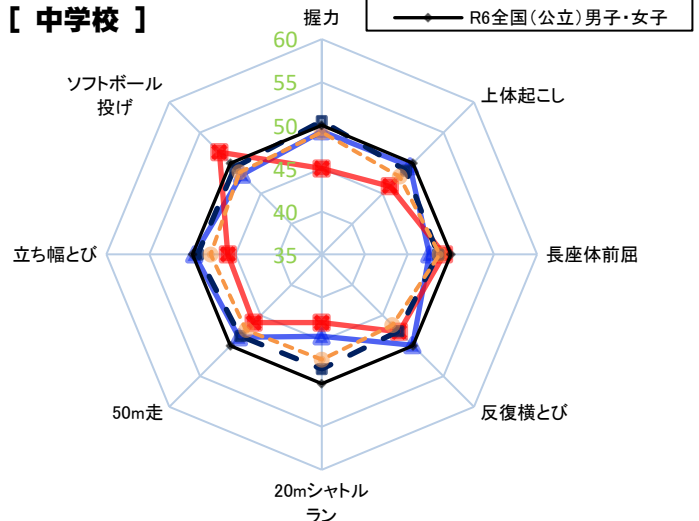
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

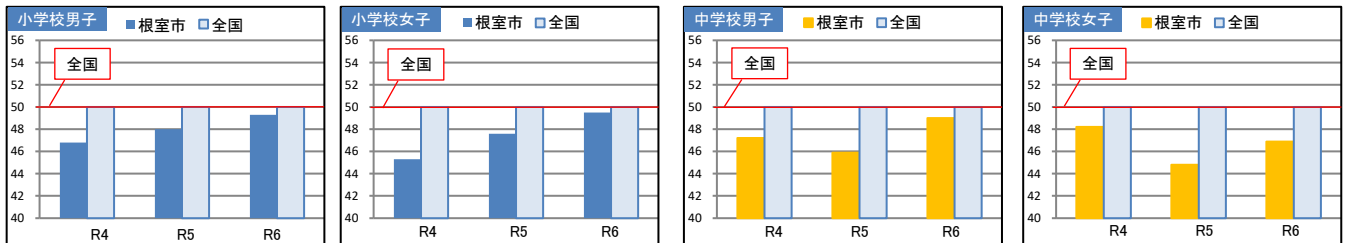
【小学校】



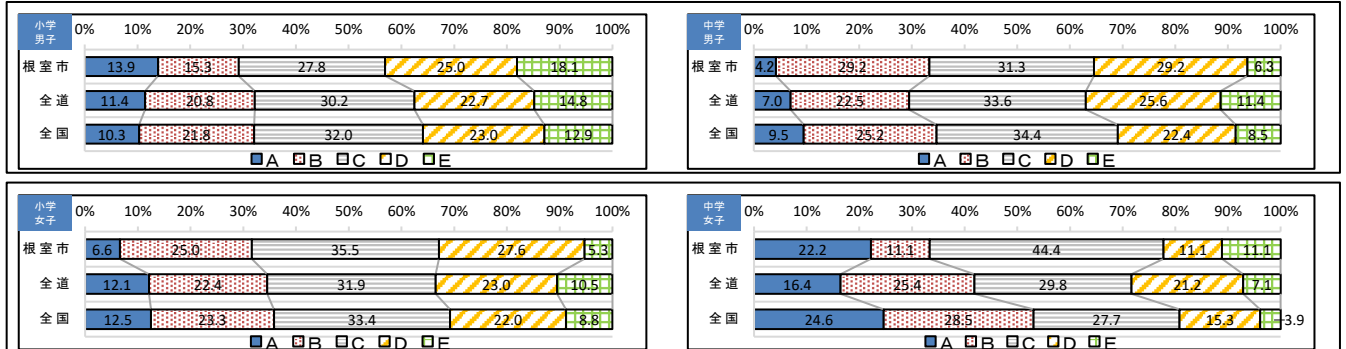
【中学校】



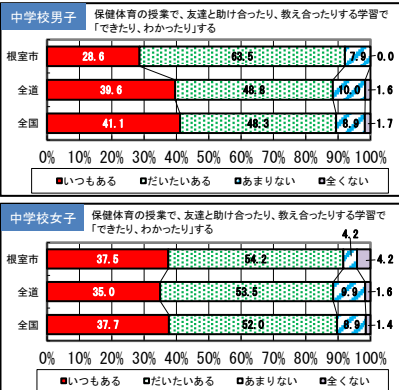
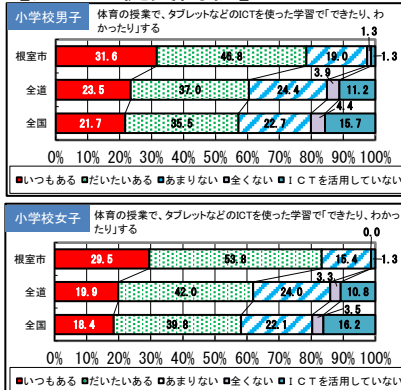
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



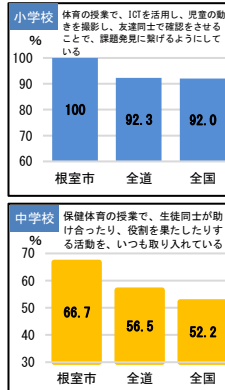
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

**＜小学校＞**  
各学校において、体育の授業でタブレットなどのICTを活用し、児童の動きを撮影し、友達同士で確認をさせるなどの学習をすることで、課題発見に繋がったことにより、男女ともに「できたり、わかったり」することが「いつもある」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

**＜中学校＞**  
各学校において、保健体育の授業で、生徒同士が助け合ったり教え合ったり、役割を果たしたりする活動をいつも取り入れたことにより、男女ともに「できたり、わかったり」することが「いつもある・だいたいある」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【根室市の体力向上策】

- ◎ 児童生徒が学び方を選択し、試行錯誤を重ね、達成感を味わうことができる学習指導の推進
- ◎ 教員のICT教材の活用能力の向上に向けた研修機会の確保
- ◎ 年間を通じ、スポーツや遊びを通じた体力向上機会の創出

【二次元コード】

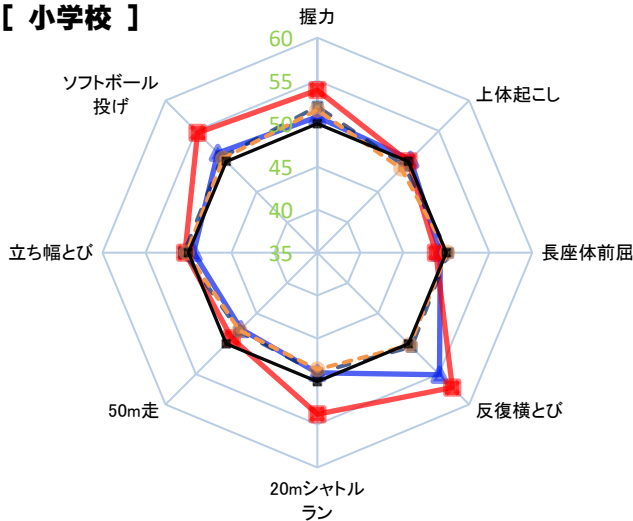


■ 別海町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校8校・児童数129名、中学校8校・生徒数121名)

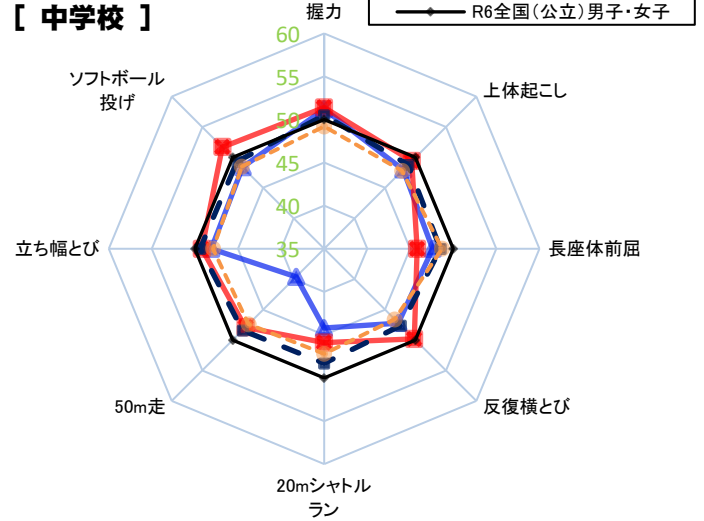
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

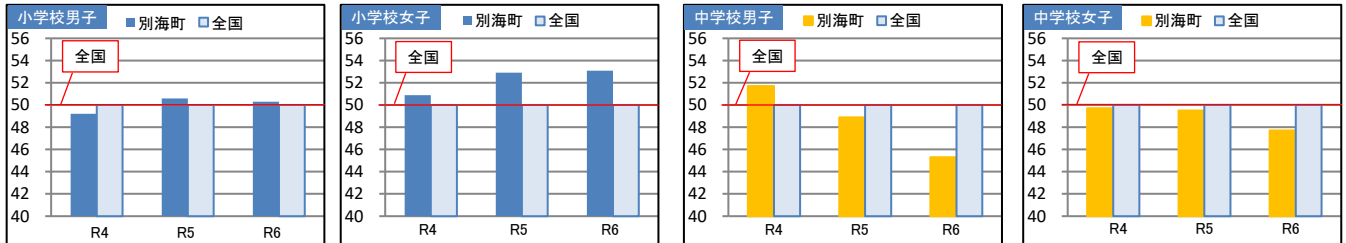
【小学校】



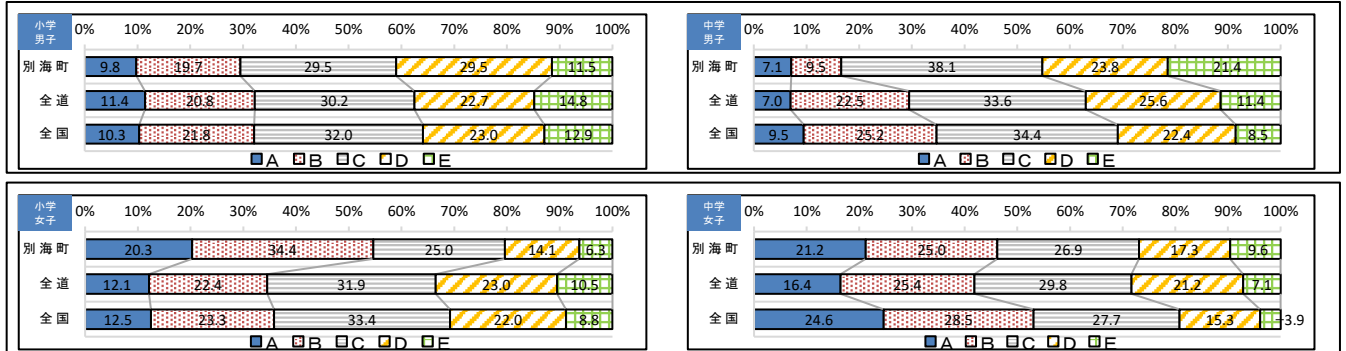
【中学校】



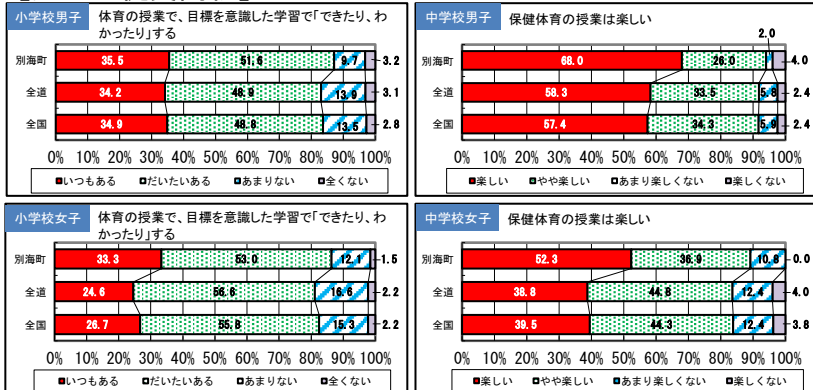
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



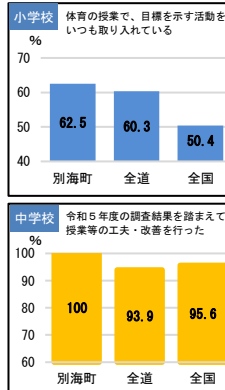
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

各学校において、体育の授業で、目標を示す活動を取り入れたことにより、目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある」と回答した児童の割合が男女ともに全国及び全道を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授改善等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の授業は「楽しい」と回答した生徒の割合が男女ともに全国及び全道を上回ったと考えられる。

【二次元コード】



【別海町の体力向上策】

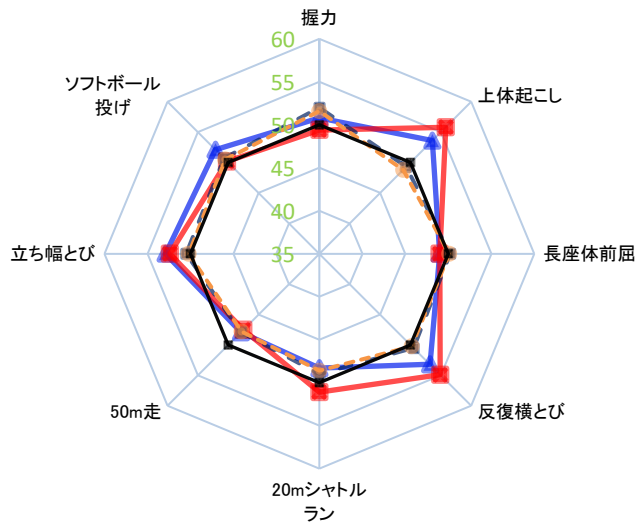
- ◎ 義務教育9年間の学びの連続性を踏まえ、共感的に響きあい協働的に学びあう授業の推進
- ◎ 個別最適な学びと協働的な学びの幅を広げる「別海版GIGAスクール構想」の更なる充実
- ◎ 「別海町生きる力アッププロジェクト」による全教員の授業力向上に向けた研修等の実施

■ 中標津町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数183名、中学校3校・生徒数173名)

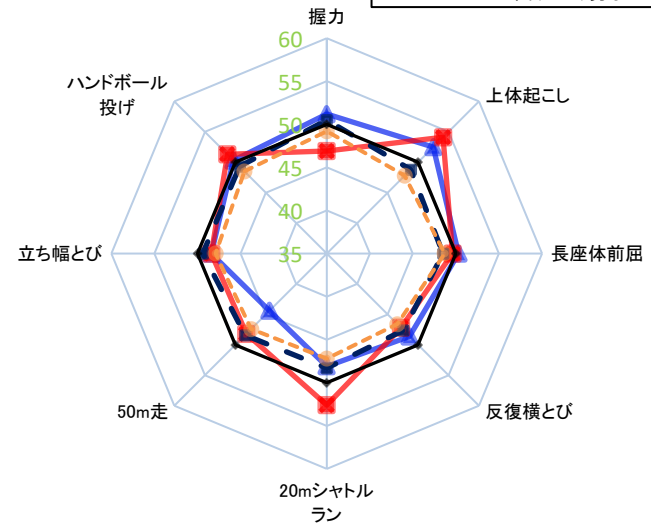
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

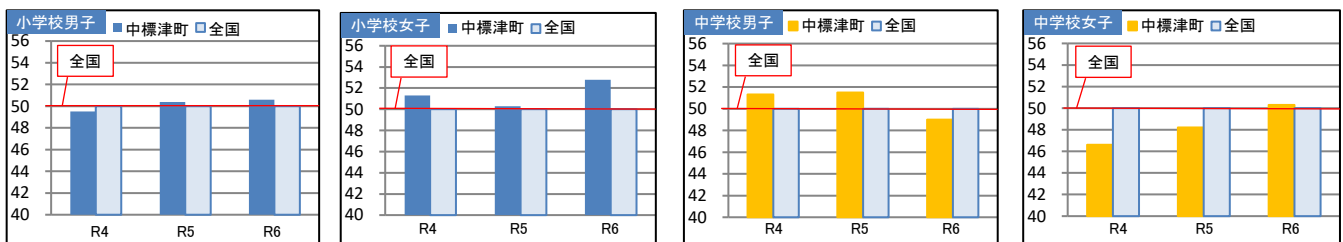
【小学校】



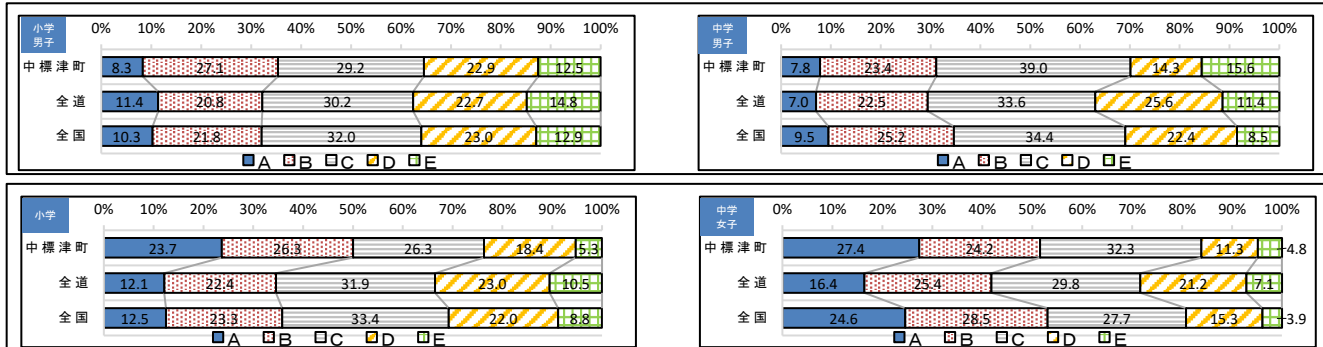
【中学校】



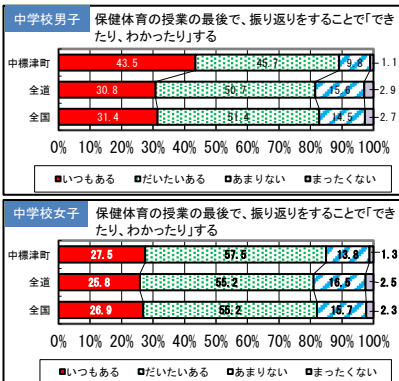
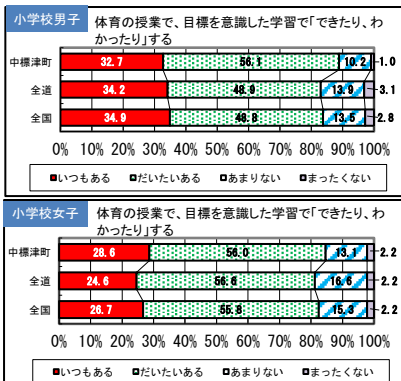
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



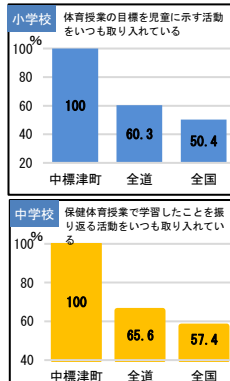
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

**＜小学校＞**  
各学校において、体育の授業の目標を児童に示す活動をいつも取り入れたことにより、目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある、だいたいある」と回答した児童の割合や、体力合計点が男女ともに全国及び全道を上回ったと考えられる。

**＜中学校＞**  
各学校において、保健体育の授業で学習したことを振り返る活動をいつも取り入れたことにより、振り返りをする中で「できたり、わかったり」することが「いつもある、だいたいある」と回答した生徒の割合や、女子の体力合計点が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【中標津町の体力向上策】

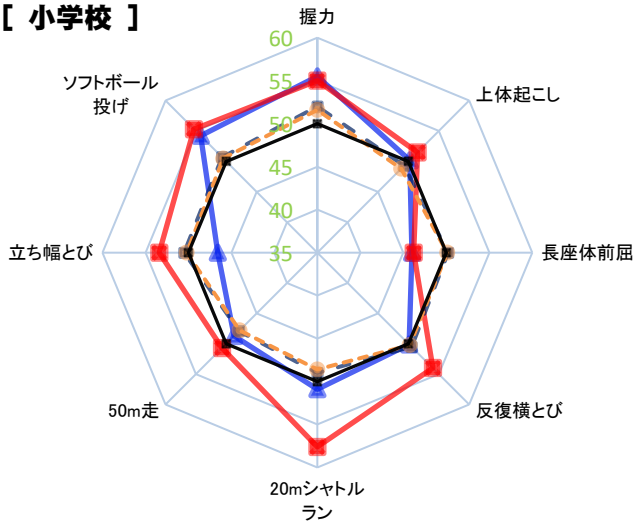
- ◎ 調査結果等の客観的資料を活用した体育授業の改善や運動習慣の定着に向けた取組の推進
- ◎ 各学園が設定する「教育目標」の実現に向けた小・中学校の接続を重視した9年間の系統的な教育活動の推進

■ 標津町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数41名、中学校2校・生徒数36名)

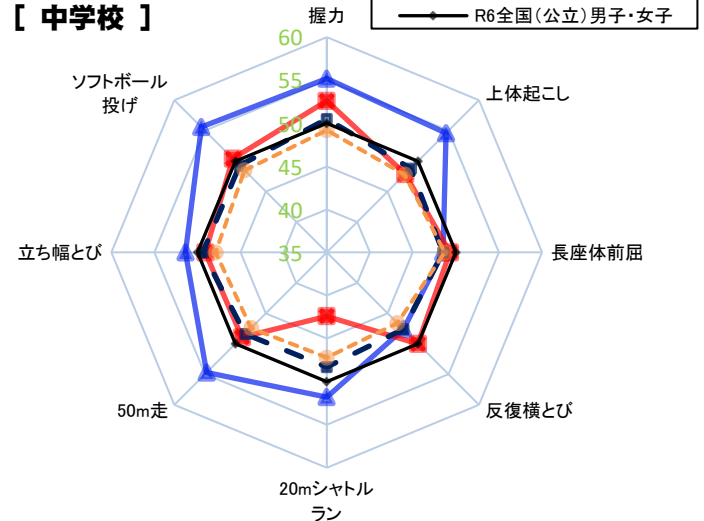
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

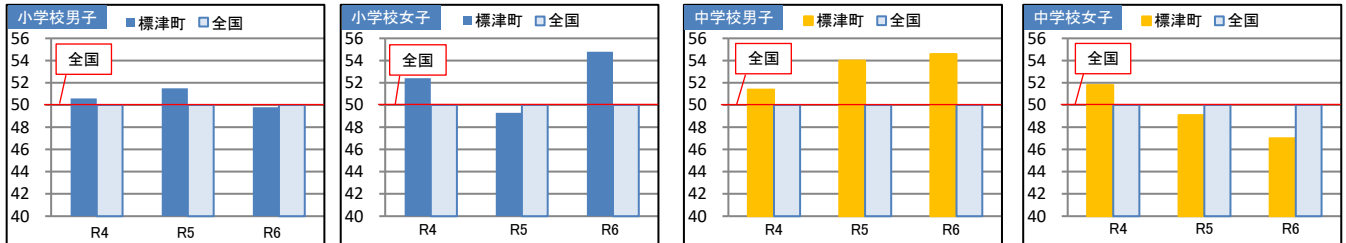
【小学校】



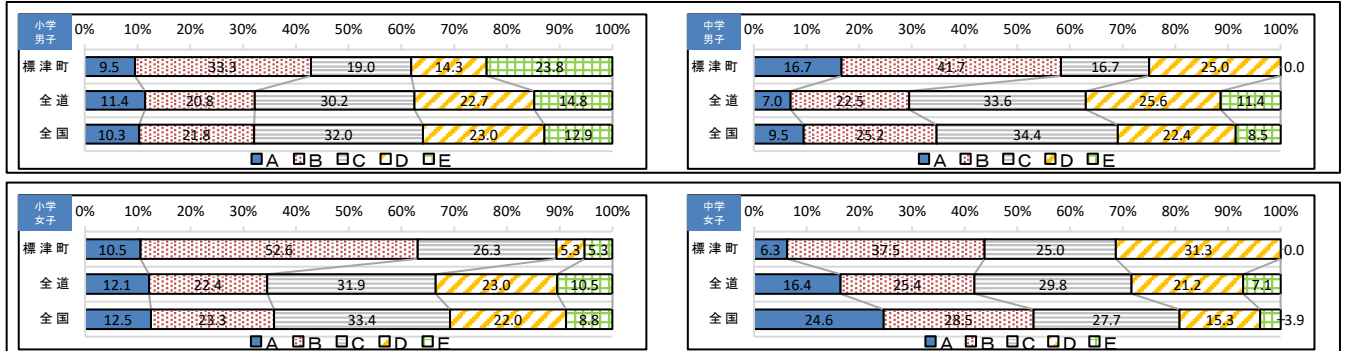
【中学校】



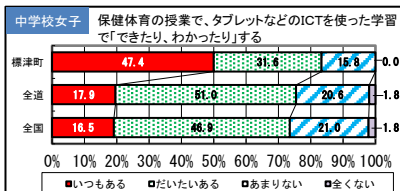
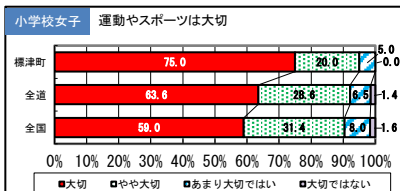
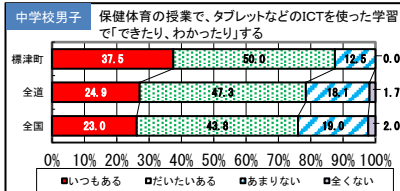
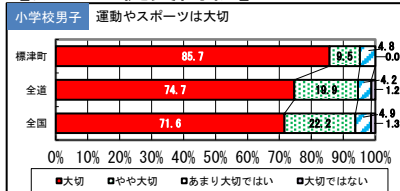
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



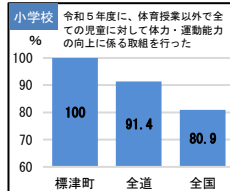
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】

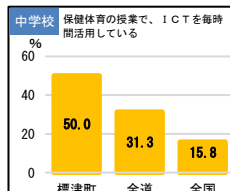


【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
各学校において、体育授業以外で全ての児童に対して体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、男女ともに運動やスポーツは「大切だ」と思う児童の割合が全国及び全道を上回るとともに、女子の体力合計点が全国を上回ったと考えられる。



＜中学校＞  
各学校において、保健体育の授業でICTを毎時間活用したことにより、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回るとともに、男子の体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【標津町の体力向上策】

- ◎ 個別最適な体力づくりの課題を児童生徒一人一人に考えさせる指導の推進
- ◎ 学級で励まし合い助け合いながら協働的に体力の向上を図る体育科の授業改革推進
- ◎ メディア中心の生活習慣改善を促し、運動習慣の定着を図る指導の推進

【二次元コード】

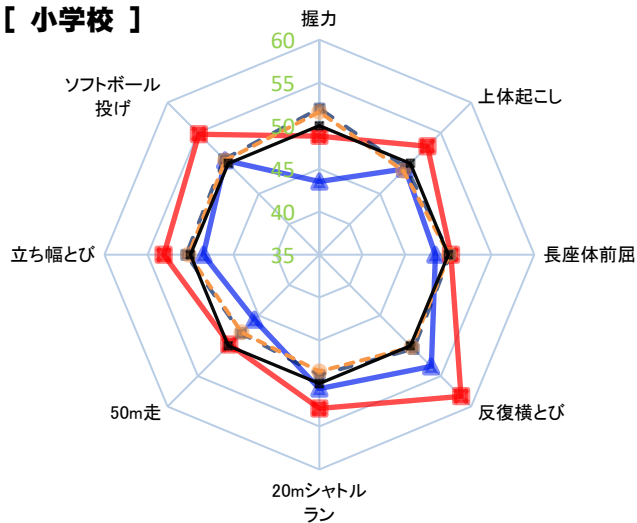


■ 羅臼町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数28名、中学校1校・生徒数30名)

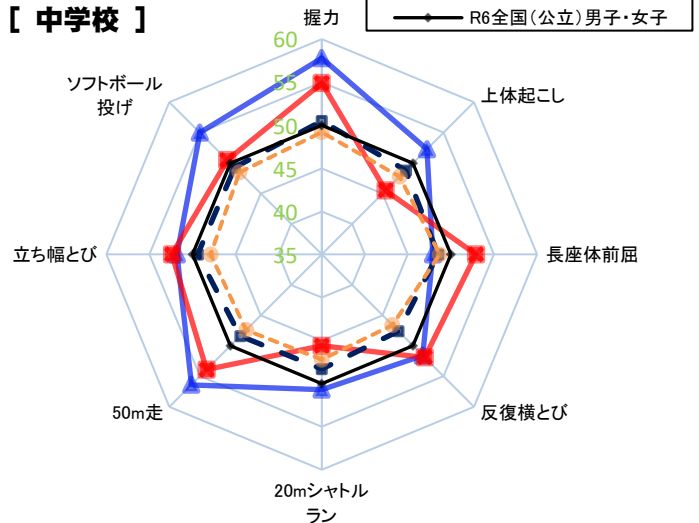
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

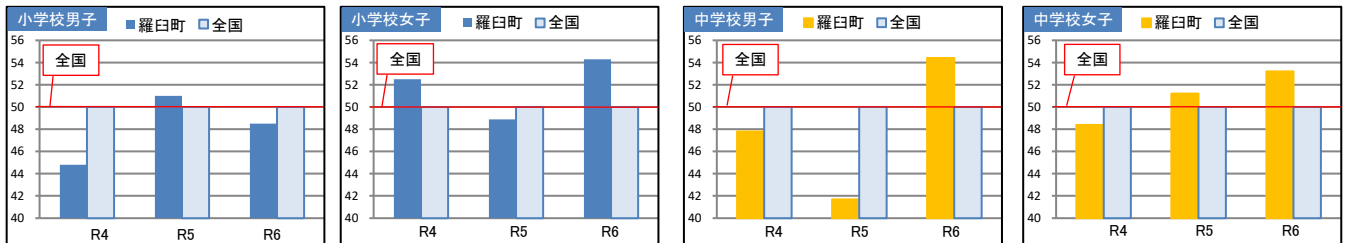
【小学校】



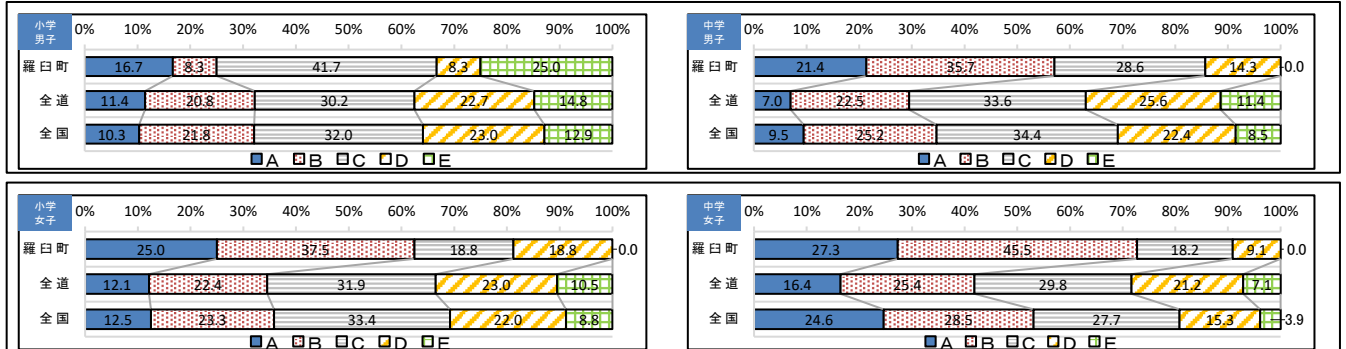
【中学校】



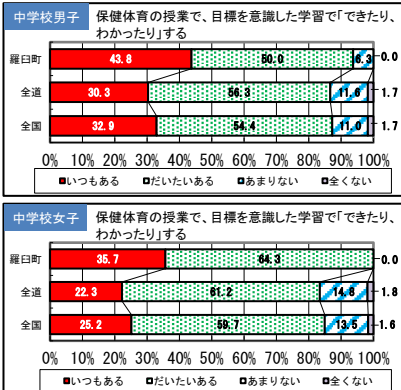
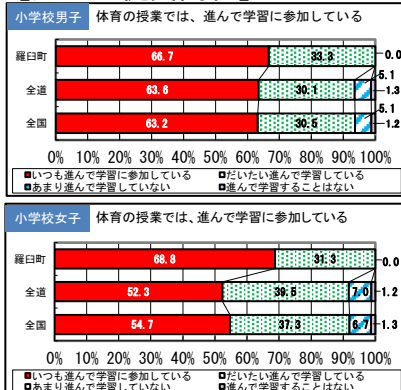
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



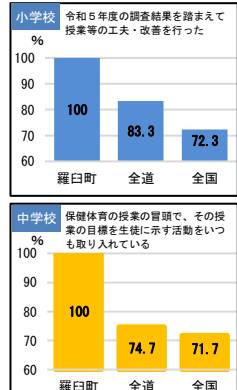
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともに体育の授業では、「いつも進んで学習に参加している」と回答する児童の割合が全国及び全道を上回るとともに、女子の体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

＜中学校＞  
各学校において、保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標を生徒に示す活動をいつも取り入れたことにより、目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することが「いつもある」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考えられる。

【羅臼町の体力向上策】

- ◎ 新体力テストの結果を踏まえた、体育・保健体育科の指導内容・指導方法の更なる工夫改善
- ◎ 授業の指導方法改善に向け研修の機会を設け、ICTの特性を生かした個に応じた学習の充実

【二次元コード】



後日掲載予定